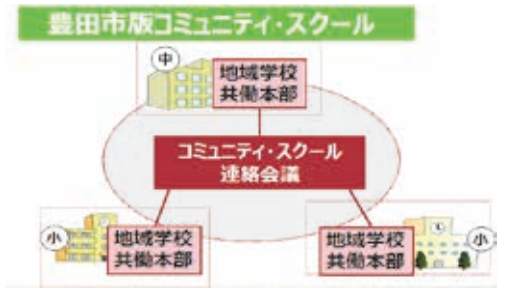


中学校区単位で目指す子供像を共有し、9年間を見通した学校間・地域連携を実践しています

愛知県豊田市		● 活動名			● 関係する学校名			
		浄水中学校区コミュニティ・スクール			豊田市立浄水中学校、豊田市立浄水小学校、豊田市立浄水北小学校			
設置年度	平成 28 年度	学級数	20 学級	児童・生徒数	515 人		● 体制図	
学校運営協議会の委員数	19 人	学校運営協議員の属性	PTCA会長、PTA会長、区長代表、民生委員代表、保護司代表、高齢者クラブ代表、スポーツ推進委員、交流館長、各学校校長、各学校教頭					
地域学校協働本部との連携・協働体制の有無	有							
参考 URL	http://www2.toyota.ed.jp/swas/index.php?id=s_josui http://www2.toyota.ed.jp/swas/index.php?id=s_josukita&frame=PTA http://www2.toyota.ed.jp/swas/index.php?id=c_josui							
● 連絡先		豊田市立浄水中学校		☎ 0565-42-8400				
● 活動の概要・経緯	<p>浄水中学校は平成28年、浄水北小学校は平成26年、新設校として開校すると同時に、浄水小学校は平成27年に、学校支援地域本部（現：地域学校共働本部）を設置し、保護者や地域のボランティアによる学校支援活動や、地域との共働による教育活動を行っている。校内に、地域学校共働本部を設置し、地域コーディネーターを配置し、学校と保護者・地域のつながりを行っている。保護者と地域の人々が、学校に気軽にかかわりをもつことができるように、「できることを・できるときに」の精神でのボランティア活動を主体としている。平成28年4月から、豊田市版コミュニティ・スクールの指定を受け、学校間連携や地域連携の様々な活動に取り組み、地域ぐるみの教育を実践している。</p>							



● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- ①豊かな土曜日のための活動：土曜学習（体力づくり教室・「寺子屋」学習支援・各種講座・遊び場・自主学習の支援）
- ②放課後の子供の居場所づくり：平日の授業後等、学校内で学習、読書、運動や遊び
- ③学校支援活動：ボランティアによる環境整備や学習、学校行事、交通安全等への支援（読み聞かせ、クラブ講師、校外学習引率、ミニシンボランティア、除草・植木の剪定・花壇整備、図書館整備、書初め手書き、学芸会大道具作り、登下校の見守りなど）
- ④学校林整備と活用：里山遊び（筍ほり、流しそうめん）
- ⑤イベント開催：マレットゴルフ大会、天体観測会、防災講座等
- ⑥交流館との連携：交流館と学校による共催行事の開催（まごころフェスタ、なりきり部活フェス等）
- ⑦学校間連携（小小連携・小中連携）活動：全学年での小小交流活動、「とよた大好きっ子カリキュラム」を生かした学習連携、吹奏楽・合唱交流、3校の特別支援学級交流、中学校模擬授業

【実施にあたっての工夫】

- ①学校支援活動を、「できることを・できるときに」行う、ボランティア活動とした。
- ②学校施設を有効活用し、通常の教育活動以外に、放課後や土曜日・長期休業中に子供のための活動を取り入れた。
- ③中学校と交流館の合築を生かし、日常的な交流の機会を多く設けた。
- ④3つの学校の地域学校共働本部間での情報共有を図るとともに、合同での活動を多くした。

● 事業を実施しての効果・成果

【アンケートの声】

- ①小学生「地域の方たちに『ありがとう』と言われうれしかった。中学校に入るのが楽しみになった」
- ②中学生「地域の役に立ててよかった。地域の発展に貢献したい。地域に愛されていることに誇りを感じた」
- ③保護者「地域学校共働本部ができてから、より子供と地域、学校と地域、親と地域のつながりが深まった」
- ④教師「他校の子や中学生と交流することで、人間関係や生活経験が広がり、中1ギャップがなくなった。教員同士も勉強になった」
- ⑤地域の方「中学生の活躍を見て、地域を今後も支えてくれる子たちが育っていると感じた」

● その他

- ①企業・NPO との連携（一般社団法人豊田青年会議所、ボランティア団体 MAMA' S SMIL）
- ②学習支援（地域住民・高校生・大学生による学習支援）
- ③ICT 活用（電子黒板、タブレットの活用）



小学生・中学生・地域の方々がともに走る「浄水マラソン」



中学校文化祭と交流館祭の共催「まごころフェスタ」

ポイント

仕組みが出来上がっていますね。議論を深めて、どんな子供たちに育てほしいか、そのために何ができるのか具体的なアクションプランをたて、多岐にわたる現在の活動を精査していくとさらに良いと思います。